

中西だより

平成28年1月8日
練馬区立中村西小学校
No. 9 (1月号)

新年の抱負

校長 神永 武志

新年、明けましておめでとうございます！

平成28年が始まりました。本日1月8日が、子どもたちの登校日となりました。冬休みの間、子どもたちは大きなけがもなく過ごせたことが、何よりと思っているところです。

さて、年末年始の休みを利用して、私も自らの抱負を考えてみました。「言葉は身の文。丁寧に、大切に」という決意です。そのためにと言えるかどうか難しいところですが、言葉に関する本をいくつか読んでみました。「さりげなく思いやりが伝わる大和言葉」上野誠・著や、川柳の紹介本で「サラリーマン川柳・傑作選」NHK出版などです。「大和言葉」という表現や、いつも楽しいなと思っている「川柳」には、興味もあつたからです。

前者には、大和言葉とは「もともとあつた日本語」と表現されています。大和言葉が数多く紹介されていて、「こんな言葉もあつたなあ。」とか「これは最近、使わなくなっていたなあ。」と感じられる内容です。例えば、「向こう三軒両隣」や「角が立つ」、「気の置けない」、「おみおつけ」、「黒文字」等々、懐かしく、また、今後も生かしていきたいと思う言葉でもありました。中でも、「向こう三軒両隣」とは「日頃から助け合いをすべき近所の家のこと」であり、自然災害等を考えると、現在も、そして、これからも不可欠な言葉でしょう。本校には、有り難いことに、「中村西小学校避難拠点運営連絡会」が存在し、この言葉そのものが当てはまるものになっていると感じます。

また、後者の川柳傑作選には、スマホなどに関する川柳が多くありました。「人類の 進化の果てか スマホ歩行」、「LINEでは 家族の会話が 成立し」、「近いうち 歩きスマホに 免許証」等、考えさせられるもので、スマホがあつても対話こそと願わずにはいられない作品です。川柳というのは、時代の背景を、実によく捉えています。いずれにしても、「言葉は身の文。丁寧に、大切に」することが、人間関係や品位にも生かされることです。今年の抱負を、自戒も込めて自らに課し、実行しようと思つている次第です。

さて、本校では、今年度4月より、校内研究として、「主体的に伝え合い、高め合う児童の育成」～各教科における言語活動の充実を通して～を柱に、取り組んできました。

各学年・専科ともに研究授業を重ね、いよいよ1月20日には、7回目の1年生の研究授業となります。体育での実践を予定し、身の文である言語活動の充実を通して、今年度の研究のまとめもしていきます。校内研究の目的は、子どもたちの学習に収斂されていくことであり、同時に、教員の指導力も培っていくことです。

2学期も後半に入ります。学年の総まとめという意味でも、教職員一同、教育目標の「目指す児童像」・「目指す学校像」に向け、全力で取り組んでいきますので、今後とも保護者・地域の皆様の温かいご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。



1 月 行 事 予 定



日	月	火	水	木	金	土
3	4	5	6	7	8 全校朝会 冬季休業明け授業始 給食始 14時40分下校	9 土曜授業
10	11 成人の日	12 全校朝会 安全指導日 身体測定1年	13 朝読書始 身体測定2年	14 たてわり班活動 避難訓練 身体測定5年 クラブ活動	15 朝読書 身体測定6年	16
17 西町会 カルタ会	18 全校朝会 校内書き初め展始 身体測定3年 あいさつ運動始 保護者会(1・2・3年)	19 朝読書 社会科見学3年 身体測定4年 連合図工展鑑賞1年 保護者会(4・5・6年)	20 ユニセフ集会 研究授業のため午前授業 連合図工展鑑賞2・5・6年	21 持久走(~2/12) 連合図工展鑑賞3・4年	22 朝読書	23 連合書き初め展
24 連合書き初め展	25 全校朝会 ユニセフ募金	26 朝読書 ユニセフ募金	27 お誕生日給食 朝読書	28 児童集会 クラブ見学3年	29 朝読書 校区別協議会のため午前授業	30

1月の生活目標 きもちのよいあいさつをしよう



